








北区の景況

平成28年7～9月期

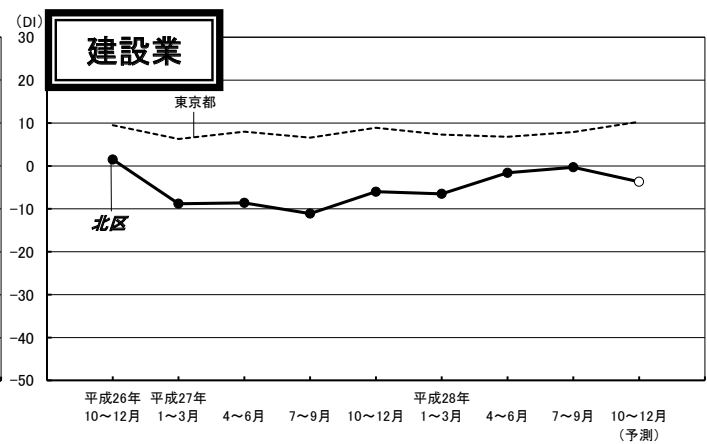
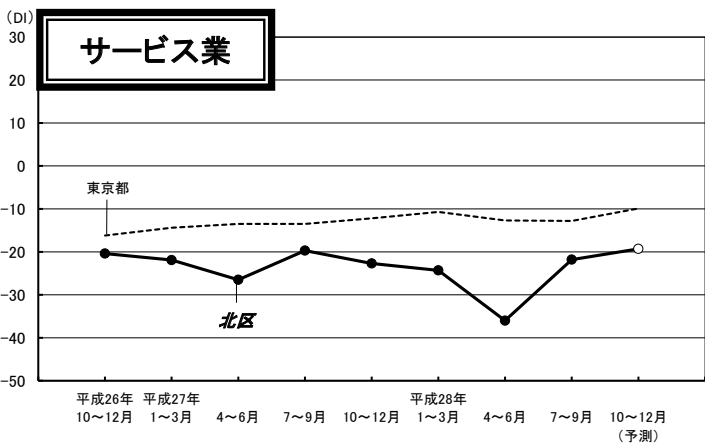
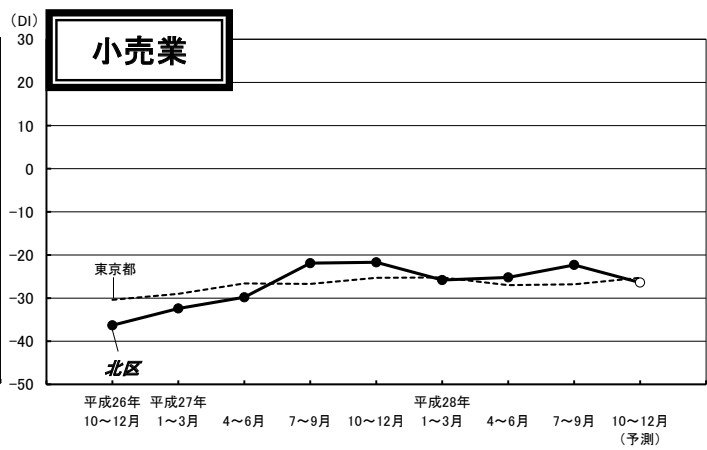
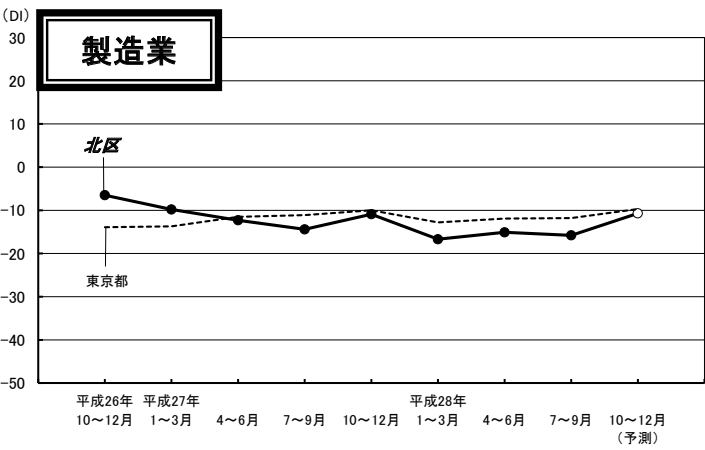
調査対象 製造業133社 小売業83社
サービス業39社 建設業40社
調査方法 面接聴取
調査機関 (社) 東京都信用金庫協会
分析・作成 (株) 帝国データバンク

これは、平成28年9月中旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヵ月間（平成28年10～12月期）の予想をまとめたものです。

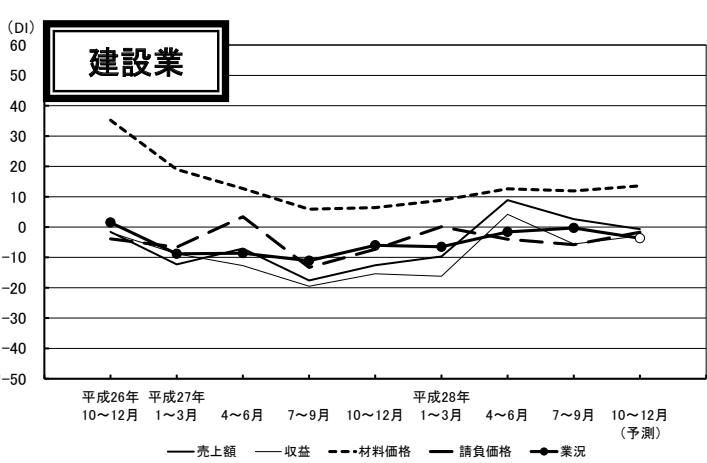
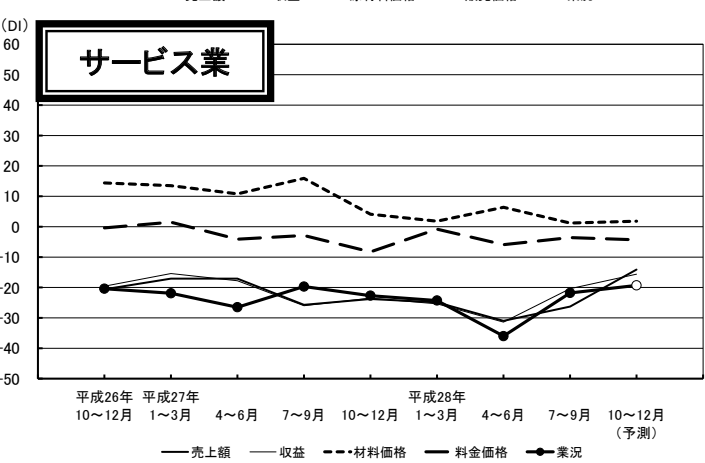
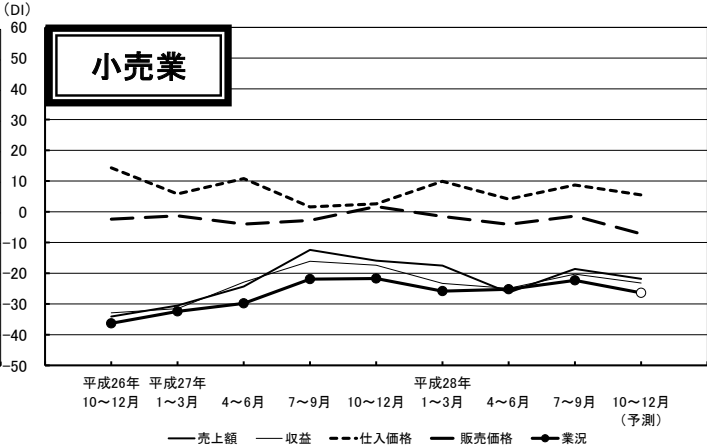
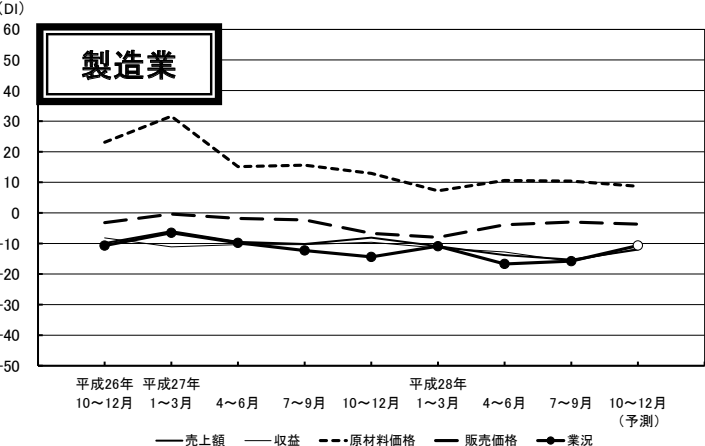
季調済DI (修正値)							
	好調 ←			普通		→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下

製 造 業	前期		業況DIは前期比0.7ポイント減の-15.8と2期ぶりに悪化した。全都との比較では6期連続で北区が下回った。売上額はやや悪化、収益は幾分悪化した。価格面では、販売価格はわずかに下降幅が縮小した一方、原材料価格は前期並の上昇幅となった。資金繰りはやや厳しさが増した。借入難易度は前期並の容易さが続いた。「借入をした」企業はやや減少し、設備投資を「実施した」企業は前期並となった。
	今期		
	来期		
小 売 業	前期		業況DIは前期比2.9ポイント増の-22.3でやや改善した。全都との比較ではわずかに北区が上回った。売上額は大きく改善した。収益はやや改善した。価格面では、仕入価格はやや上昇幅が拡大したものの、販売価格は下落幅がわずかに縮小した。資金繰りはやや厳しさが弱まり、借入難易度は大きく厳しさが増した。「借入をした」企業はやや減少した。設備投資を「実施した」企業は前期並で推移した。
	今期		
	来期		
サ ー ビ ス 業	前期		業況DIは前期比14.2ポイント増の-21.8となり大きく改善した。全都との比較では8期連続で北区が下回った。売上額はやや改善した。収益は減益幅が大きく縮小した。価格面では、料金価格は下降傾向がやや弱まり、材料価格は上昇傾向が幾分弱まった。資金繰りは窮屈感が大幅に緩和した。借入難易度は大幅に厳しさが増し、「借入をした」企業はやや減少した。設備投資を「実施した」企業はやや減少した。
	今期		
	来期		
建 設 業	前期		業況DIは前期比1.3ポイント増の-0.3と前期並の水準で推移した。全都との比較では16期連続で北区が下回った。売上額は大きく悪化した。収益は大幅に悪化した。受注残は大きく悪化した。施工高はやや悪化した。価格面では、請負価格はわずかに下降幅が拡大し、材料価格は前期並の上昇幅が続いた。資金繰りは過去2年間で初めて窮屈感を脱した。借入難易度は前期と同水準で推移した。
	今期		
	来期		

北区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



業況と売上額、収益等の動き(実績)と来期の予測



北区 業種別 経営上の問題点

	製造業	小売業	サービス業	建設業
上位項目	売上の停滞・減少 50.4 %	売上の停滞・減少 53.0 %	同業者間の競争の激化 41.0 % 売上の停滞・減少 41.0 %	同業者間の競争の激化 50.0 %
	同業者間の競争の激化 37.6 %	同業者間の競争の激化 37.3 %	取引先の減少 17.9 %	売上の停滞・減少 40.0 %
	利幅の縮小 27.1 %	大型店との競争の激化 34.9 %	利幅の縮小 12.8 %	大手企業との競争激化 30.0 %
	大手企業との競争激化 11.3 %	商店街の集客力の低下 21.7 % 利幅の縮小 21.7 %	材料価格の上昇 10.3 % 人手不足 10.3 %	利幅の縮小 27.5 %
	工場・機械の狭小老朽化 8.3 % 輸入製品との競争激化 8.3 %	商圏人口の減少 12.0 %	合理化の不足 7.7 % 商圏人口の減少 7.7 % 店舗・設備の狭小・老朽化 7.7 %	材料価格の上昇 17.5 %

北区 業種別 重点経営施策

	製造業	小売業	サービス業	建設業
上位項目	販路を広げる 69.9 %	経費を節減する 50.6 %	宣伝・広告を強化する 38.5 % 経費を節減する 38.5 % 販路を広げる 38.5 %	販路を広げる 57.5 %
	経費を節減する 48.9 %	品揃えを改善する 37.3 %	人材を確保する 15.4 %	経費を節減する 55.0 %
	情報力を強化する 21.1 %	宣伝・広告を強化する 33.7 %	技術力を強化する 12.8 %	情報力を強化する 27.5 %
	新製品・技術を開発する 17.3 %	売れ筋商品を取扱う 22.9 %	店舗・設備を改装する 5.1 % 提携先を見つける 5.1 %	人材を確保する 17.5 %
	人材を確保する 7.5 %	商店街事業を活性化 16.9 %	新しい事業を始める 2.6 % 機械化を推進する 2.6 %	技術力を高める 10.0 %

東京都の景況

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は前期同様の低下基調で、原材料価格は前期並の上昇が続いた。来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額・受注残・収益は持ち直すと予想している。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益は前期並の低迷が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。来期の業況は、持ち直すと予想している。売上額・収益は水面下ながら改善するとみている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はやや持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の上昇が続いた。来期の業況は厳しさが和らぐとみている。売上額・収益は水面下ながら改善するとみている。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。受注残はわずかに強含み、売上額・施工高・収益は前期同様の増加で推移した。価格面では、請負価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の高い水準が続いた。来期の業況は良化すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益は今期同様の増加が続くとみている。

特別調査「金融サービスにおけるIT利活用と中小企業について」

問1 金融取引のIT化に伴う変化の予想について

	決済や入出金の利便性が高まる	資金調達(借入等)がしやすくなる	金利や手数料の引下げが期待される	金融取引に係る安全性が向上する	決済や入出金の煩雑性が増える	資金調達(借入等)が難しくなる	金利や手数料の引上げが懸念される	金融取引にかかる安全性が低下する	変わらない	わからない
全体	27.3	3.1	7.8	1.3	1.6		1.9	5.6	24.1	27.3
業種	製造業	31.6	2.3	9.0	1.5	1.5	2.3	5.3	24.1	22.6
	小売業	19.3	3.6	8.4		1.2		6.0	28.9	32.5
	サービス業	17.9	2.6	2.6			5.1	2.6	30.8	38.5
	建設業	35.9	5.1	2.6	2.6	5.1		10.3	12.8	25.6

問2 フィンテックの認知度と利用の意向

	金融とITの融合(フィンテック)の認知度				金融ITサービスの利用意向					
	内容を知っていて、既に利用している	内容を知っているが、利用していない	言葉だけ聞いたことがある	知らない、聞いたことはない	利用したい	どちらかといえば利用したい	わからない	どちらかといえば利用したくない	利用したくない	
全体	0.6	19.5	38.7	41.2	2.5	10.1	51.6	11.9	23.3	
業種	製造業	0.8	23.3	42.9	33.1	5.3	13.5	53.4	12.0	15.0
	小売業		8.4	32.5	59.0		4.8	48.2	13.3	33.7
	サービス業		20.5	46.2	33.3		7.7	53.8	12.8	25.6
	建設業	2.5	22.5	32.5	42.5	2.5	12.5	52.5	10.0	20.0

問3 事業として利用している(したい)サービス

	スマホ決済・送金	不特定対数からのインターネットを通じた資金調達(クラウドファンディング)	インターネット技術を活用した会計ソフト(クラウド会計サービス)	インターネット上の自動投資サービス(オンライン投資/ロボアドバイザー)	インターネット上の借入れ(オンライン融資)	仮想通貨(ビットコインなど)	リアルタイムで取引状況等をみた借入れ(商流ファイナンス)	インターネット技術を活用した経営・業務支援サービス(事務処理など)	利用したくない	その他	
全体	13.5	5.3	12.3	1.6	3.8		1.9	14.2	61.6	0.9	
業種	製造業	9.8	6.1	15.9	0.8	4.5		3.0	18.9	57.6	1.5
	小売業	12.2	4.9	4.9	3.7			1.2	8.5	73.2	1.2
	サービス業	12.8	5.1	12.8					7.7	71.8	
	建設業	22.5	5.0	17.5	2.5	10.0		2.5	15.0	50.0	

問4 個人として利用している(したい)サービス

	スマホ決済・送金	クラウドファンディング	家計簿サービス	オンライン投資/ロボアドバイザー	オンライン融資	仮想通貨(ビットコインなど)	利用したくない	その他	
全体	26.3	4.7	9.8	0.9	3.8	0.3	63.3	1.3	
業種	製造業	28.2	5.3	7.6	2.3	4.6	0.8	61.1	1.5
	小売業	19.5	2.4	7.3		1.2		72.0	1.2
	サービス業	17.9	5.1	12.8		5.1		71.8	
	建設業	40.0	7.5	15.0		7.5		47.5	

問5 金融機関からの利用提案の有無とその内容

	提案してきた取引金融機関					取引金融機関から提案されたサービス					
	メガバンク	地方銀行・第二地方銀行	信用金庫	信用組合・JA等	なし	スマホ決済・送金	クラウドファンディング	クラウド会計サービス	その他	なし	
全体	2.2	0.6	15.8	0.3	79.5	5.7	7.3	0.6	0.6	84.5	
業種	製造業	3.8	0.8	16.0	0.8	77.1	3.8	10.7	0.8	1.5	81.7
	小売業		1.2	9.6		86.7	3.6	3.6			92.8
	サービス業			17.9		82.1	2.6	5.1			92.3
	建設業			27.5		72.5	20.0	5.0			70.0

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

東京都北区地域振興部産業振興課

TEL:03(5390)1234 FAX:03(5390)1141

刊行物登録番号

28-2-008